令和２年１月２８日	
資　料　提　供	
担当課	情報政策課
担当者	宮井
電話（直通）	073-441-2407

令和元年度「関係人口創出・拡大事業」モデル事業「コレクティブ・インパトリーダシップ（CIL）研修@わかやま 2019」最終成果発表会を開催します！

今年度、県は総務省の「関係人口創出・拡大事業」モデル事業の採択を受け、１０月より田辺市、白浜町の協力のもと、日本能率協会マネジメントセンターによる「コレクティブ・インパトリーダシップ（CIL）研修@わかやま 2019」を東京都内及び田辺・白浜地域において実施して参りました。

研修では、首都圏大企業の社員が現地滞在時にワーケーションを実施しながら田辺市の主催する「たなべ未来創造塾」修了生の起業家と協働してビジネスプランを作成することにより、企業に向けては、地域課題の解決を通じて社会的価値の創出と自社利潤追求を同時推進する次世代リーダの育成をアピールするとともに、都会と地域の主体間における交流を通じて関係人口の創出を図っております。

なお、本件取組に加え、県は、今後もワーケーションプロジェクト事業等を通じて、働き方改革の一環としての新しい働き方の提案、及び、都会から地方への流れを生み出す地方創生に繋がる取組を進めてまいります。

記

１　開催日時　令和２年２月３日（月）１３：００～１５：３０
２　開催場所　和歌山県立情報交流センターＢｉｇ・U（田辺市新庄町 3353-9）
３　内　　容　CIL 研修参加者からの新規ビジネス成長プランの提案発表
４　そ の 他　取材をご希望の方は、当日 １２：３０までに和歌山県立情報交流センターＢｉｇ・U正面玄関に集合をお願いします。

地域の実践家・異業種との交流、次世代リーダーへの道しるべ

コレクティブ・インパクト・リーダーシップ・コース
CIL@わかやま2019

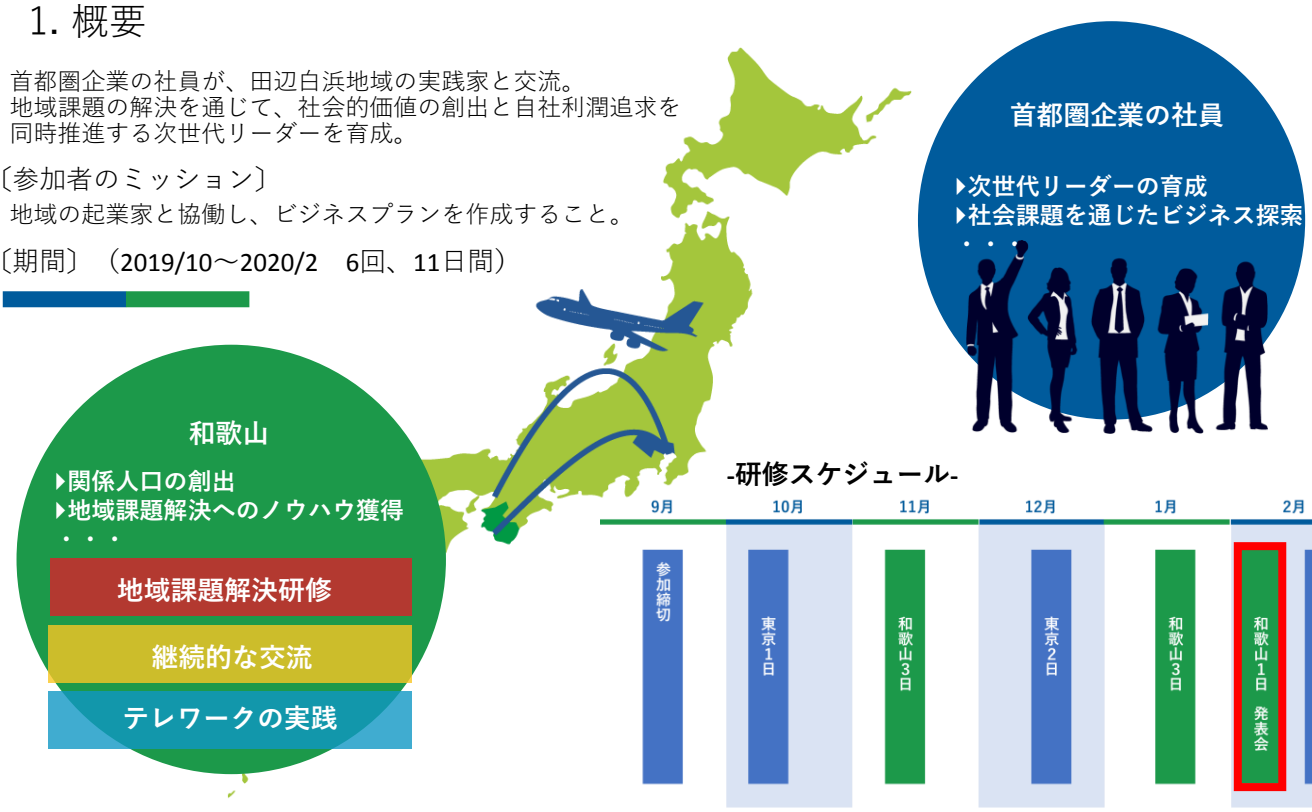
（令和元年度 総務省 関係人口創出・拡大モデル事業）

1. 概要

首都圏企業の社員が、田辺白浜地域の実践家と交流。
地域課題の解決を通じて、社会的価値の創出と自社利潤追求を同時推進する次世代リーダーを育成。

〔参加者のミッション〕
地域の起業家と協働し、ビジネスプランを作成すること。

〔期間〕（2019/10～2020/2　6回、11日間）



2. テーマ

“生きた”地域課題を扱う

『たなべ未来創造塾』とのコラボ

『たなべ未来創造塾』は、地域起業家の育成を応援する田辺市の事業です。
本コースでは、塾生の取組みを選び、当事者とともに事業成長のための課題解決に取り組みます。地域行政の充実した支援のもと、“生きたコレクティブ・インパクト”を体験します。

テーマ１：森を守る（需要開拓・あかね材の利活用）
テーマ２：地域の農産品を使ったスウィーツ開発とマーケティング
テーマ３：地域の伝統工芸の職人を応援するための新ビジネスを考える

3. 参加企業

首都圏企業14社6業種（食品, 非鉄・金属, 電機, 運輸・倉庫, 情報・通信, サービス）
15名（30-40代 リーダー・若手管理職層）

JMAM 株式会社 日本能率協会マネジメントセンター